2025

NOV

#### 

# 中央金份意念多

# 特集 令和7年度中小企業労働事情実態調査の概要(山口県版)

Close Up組合 中央会TOPICS 組合TOPICS 景況動向 萩市田町商店街振興組合連合会



#### YAMASHITA TOKEITEN



# CloseUp組合

#### 萩市田町商店街振興組合連合会

〒758-0074 萩市大字東田町59番地 URL https://hagi-tamachi.jp/ 理事長 山下 成一



# 歴史ある萩田町商店街でかつてのにぎわいを

#### 萩田町商店街の歴史

江戸時代、萩城下町と瀬戸内側の港町である三田尻 (現:防府市)を最短距離で結ぶ街道は、萩往還と呼ばれていました。萩往還は、萩藩主が参勤交代の際に 利用したことから「御成道」とも称されました。

田町は、江戸時代初期から続く古い地名であり、通



#### 賑わい創出イベント

当組合では、地域住民に親しまれる商店街であり続けるため、賑わい創出を目的としたイベントを定期的に開催しています。春にはお釈迦様の生誕を祝う「花まつり」、夏には「土曜夜市」、秋には「萩焼まつり」など季節ごとに多彩な催しを行っています。特に昨年



より始めた「妖怪土曜夜市」は大変好評で、子どもたちを中心に多くの方が商店街に集まる人気イベントとなっています。近年は地元学生との連携により、イベントを企画から運営まで共に行うなど、世代を超えて思い出に残る商店街づくりに取り組んでいます。

#### 集客施設の立ち上げ

一昨年、空き店舗となっていた旧旅館をリノベーションし、ブックカフェ「Tabito」をオープンしました。近隣の書店が閉店したことを受け、「本を楽しめる憩いの空間をもう一度商店街に」という想いから、商店街のメンバーが中心となってプロジェクトを立ち上げました。

書店では、古本を中心に楽しめるほか、カフェスペースも併設しており、コーヒーなどを片手にゆったりとした時間を過ごせます。旅館をリノベーションしていることもあり、

古の着気地観い好いまな雰に漂住客場をがった漂住客と得いまります。



#### 今後の展望

人口減少や廃業等による店舗数の減少など、商店街を取り巻く課題は少なくありません。しかしながら、地域コミュニティの担い手として、商店街が地域住民の思い出と拠り所となるよう、今後も定期的なイベントの開催や近隣観光地との連携を通じて、商店街の活性化に取り組んでまいります。

# 特集 令和7年度中小企業労働事情実態調査の概要(山口県版)

本調査は、毎年度、各都道府県中央会が従業員300人以下の事業所を対象に、全国統一の調査票で実施しています。 本年度は経営状況、労働時間、年次有給休暇の取得状況、新規学卒者の採用状況、中途採用者の採用状況、賃 金改定実施状況等についての調査を行い、結果の概要を過去4年間と比較し取りまとめました。(会報ではその一部を紹介し、詳細は中央会ホームページに掲載予定です。)



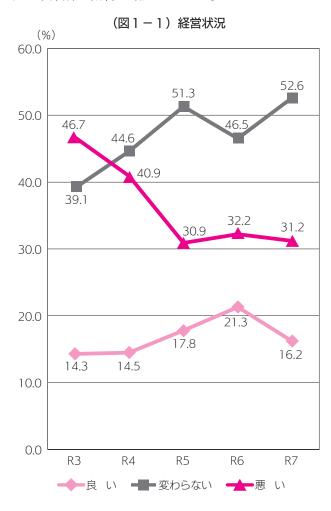
2 調査対象 800事業所

3 回答数 248事業所

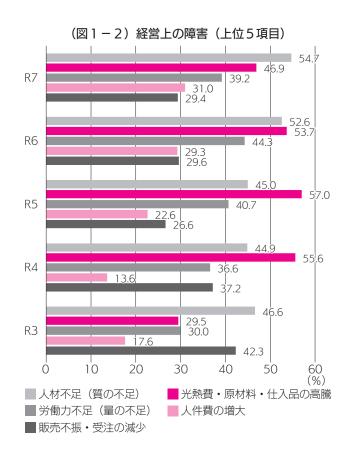
4 回答率 31.0%

#### 1 経営状況

(図1-1) 1年前と比べた経営状況は、「良い」、「悪い」とする事業所の割合は減少し、「変わらない」とする事業所の割合が増加している。

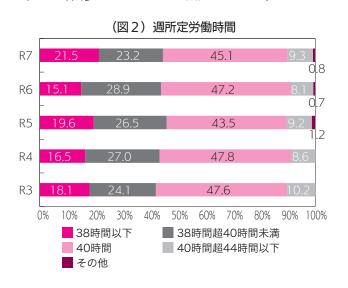


(図1-2) 直面している経営上の障害は、「人材不足(質の不足)」が最も多く、次いで「光熱費・原材料・ 仕入れ品の高騰」、「労働力不足(量の不足)」が多い。



#### 2 従業員の労働時間

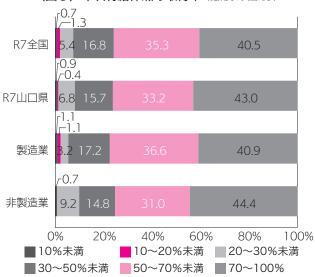
(図2) 週所定労働時間は、「40時間」が45.1%と最も多い。令和6年度と比べ「40時間超44時間以下」が1.2ポイント増加し、「38時間超40時間未満」が5.7ポイント、「40時間」が2.1ポイント減少している。



#### 3 従業員の年次有給休暇の取得状況

(図3) 年次有給休暇の平均取得率は、「70~100%」 が43.0%で最も多く、次いで「50~70%未満」が 33.2%となっている。

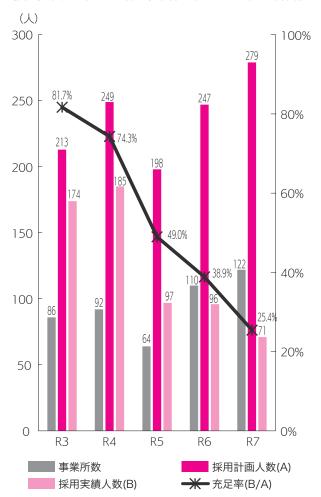
(図3) 年次有給休暇の取得率(従業員1人当たり)



#### 4 新規学卒者の採用状況

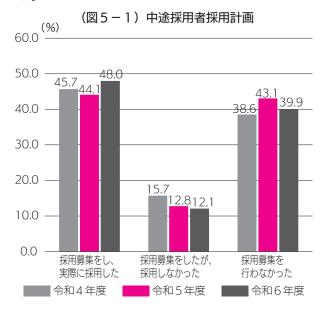
(図4) 令和7年3月の新規学卒者を採用または採用の計画があった事業所数、採用計画人数は増加しているものの、採用実績人数が減少しており、充足率も減少した。

(図4) 令和7年3月の新規学卒者を採用または採用の計画状況



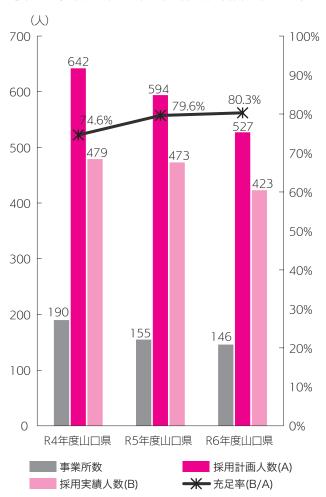
#### 5 令和6年度の中途採用者の採用計画と採 用充足状況

(図5-1)令和6年度の中途採用者の採用計画は「採用募集をし、実際に採用した」が48.0%で最も多く、次いで「採用募集を行わなかった」が39.9%となっている。



(図5-2) 令和6年度の中途採用者の採用充足状況は、全体では充足率80.3%となっており、令和5年度と比較して0.7ポイント増加している。

(図5-2) 令和6年度の中途採用者の採用計画と採用充足状況



# フジグラン宇部「地産・地消フェア」に出店

山口県中小企業団体中央会 山口県地域資源活用型企業組合連絡協議会 (やまぐちふるさとくらぶ)

10月2日休~5日(日)の4日間、フジグラン宇部で開催された「やまぐち地産・地消フェア」に出店し、地域の農林水産資源を活用した加工品を製造する企業組合の商品約40点を取り集めて販売しました。企業組合あぶホームメイドの伊藤理事長、龍の里やどみ企業組合の奥山理事長も参加され、商品の特徴などを来場者へPRしました。

企業組合の商品は地元やその近辺で販売されることが多く、宇部では取り扱いのない商品もあるため、宇部市近隣の方々にPRする良い機会となりました。

(連携支援部 字多村)



#### 

## 「特定地域づくり事業協同組合全国フォーラム in 島根 | に参加

全国中小企業団体中央会

令和7年10月15日(水)、島根県松江市のホテル一畑にて全国中小企業団体中央会主催の「令和7年度特定地域づくり事業協同組合全国フォーラム in 島根 | が開催されました。

総務省地域力創造グループの富田慶一氏より、現在132組合が活動しており、採用された派遣職員の60%以上が移住者であるなど、制度が着実に成果を上げている等説明がありました。

島根県内の3組合による事例発表では、認定全国第1号の海士町複業協同組合の浅井氏より、職員が「働き方を自らデザインする」ことを目指して、高い島内定着率を維持しながら地域づくりに取組む報告がありました。



パネルディスカッションでは元ラグビー日本代表主将の菊谷氏、JOCキャリアアカデミー、佐伯市硬式野球団のパネリストより、当制度によるアスリートの雇用は、企業のエンゲージメント向上や地域貢献、アスリートのマルチキャリア形成、地域定着に繋がる「実益を兼ねた戦略」として有効であるなどの意見が交わされました。 (連携支援部 赤木)

## 

# みんなの共創ストーリー(つながる企業編)を開催

山口県中小企業団体中央会

10月22日 (水)、山口市KDDI維新ホールにて「みんなの共創ストーリー」を開催しました。つながる企業編として、異なる企業同士の連携・共創にスポットを当て、株式会社寿美礼代表取締役 和田 健資氏、SAGA

COLLECTIVE協同組合 事務局長 山口 真知氏、SUSANOO 事務局長 山根 不二夫氏の3名に登壇いただきました。事例発表およびトークセッションでは、連携のきっかけや課題の乗り越え方、連携の効果などについてお話しいただきました。特に、組織としての共通理念の設定や、企業自身の参加目的を見失わないようにすること、対話の重要性などが、連携を成功させるための重要な要素として語られました。

(連携支援部 平田)



# 中小企業魅力向上・発信強化セミナーを開催

#### 山口県中小企業団体中央会

10月17日 金にホテルサンルート徳山、10月24日 金に山口グランドホテルにて、「中小企業魅力向上・発信強化セミナー」を開催しました。第一部では「誰もが活躍できるやまぐちの企業」の認定を受け、優秀賞、特別賞を受賞した企業計4社に登壇いただき、どのように自社の魅力を向上させ、生産性、従業員満足度の向上につながったかについてご講演いただきました。第二部では「ウェルビーイング経営セミナー」として株式会社モンシェール代表取締役の西村宏子氏より、働く従業員の幸福度を高める手法についてワークを交えながら学びました。





#### 

# DXセミナーを開催

#### 山口県中小企業団体中央会

10月21日(火)、「明日から始められる簡単DXセミナー」をオンラインにて開催しました。企業のバックオフィス業務全般に関するBPRコンサルティングを行う、株式会社リビカル代表取締役の元山文菜氏を講師に迎え「DXの基本」、「業務改善・業務変革(DX)の違いや進め方」、「業務の無駄を洗い出すグチや業務の可視化の実践」、

「生成AIの活用法」等についてお話しいただきました。グチを可視化するための「グーチング」実践では、「無駄な会議が多すぎる」、「業務の引き継ぎがうまくできていない」など参加者からのグチを可視化し、それに対する改善策を考察するなど明日から始められる簡単DXを体験することができました。「DXは難しい」、「忙しくて取りかかれない」、「人材がいない」などの理由によりDX、デジタル化に取り組めていない方でも日々の業務をラフな会議でグチを出し合い可視化することがDX推進のための一歩です。是非、実践してみてください。 (連携支援部 岡村)



#### 組合TOPICS

# 創業20周年記念イベントを開催

9月21日(日)、山口市の徳地特産品販売所南大門にて創業20周年記念イベントを開催しました。当日は、カワラケツメイ茶粥及びお茶餅の振舞いや、新茶



の試飲販売、ソフトクリームへのカワラケツメイパウダーかけ放題などの催しを行いました。10種類の健康茶を飲んで銘柄を当てる利き茶ゲームには多くの方が挑戦される中、小学生の女の子1人が全間正解を達成、全間正解の賞品としてカ

ワラケツメイ茶そばやカワラケツメイ茶ラテ等をプレゼントしました。 (連携支援部 宇多村)

#### とくぢ健康茶企業組合



# やまぐち建設フェス! 2025に出展

山口県生コンクリート工業組合 山口県鉄筋工業協同組合

9月28日(日)、山口市阿知須の道の駅きららあじす横広場にて、山口県主催の「やまぐち建設フェス!2025」が開催され、山口県生コンクリート工業組合と山口県鉄筋工業協同組合が出展しました。

当日は4,000人を超える来場がありました。県内ナンバーワンを決定するバックホウ選手権の開催の他、普段触れることのできない様々な建設機械に乗って写真撮影ができるコーナーや建設業のおしごと体験コーナーも設置されていました。

山口県生コンクリート工業組合のブースではミキサー車の試乗体験があ

り、山口県鉄筋工業協同組合のブースでは最新鉄筋結束機体験や輪投げがあり、子供から大人まで楽しめる貴重な体験ができました。建設産業の最新機器や魅力が発信されたイベントとなりました。





(連携支援部 佐々木)

# 湯田温泉酒まつりへ出店

青海島岩カキ企業組合

10月12日(日)、山口市湯田温泉の井上公園周辺にて「第12回湯田温泉酒まつり」が開催され、本組合も焼き鳥や牛すじ煮込み等を提供するフードブースに出店し、青海島の新鮮な岩カキをその場で焼いて販売しました。



普段は長門市の道の駅センザキッチンなどで販売している青海島の岩カキを、山口市内の方々に広くPRできる良い機会となりました。

湯田温泉酒まつり実行委員会が主催する本イベントは今年で12回目を迎えました。特製おちょこ付きの利き酒チケットを購入すると、山口県内の日本酒を好きなだけ試飲しながら巡ることができ、多くの観光客や地元住民が山口県の地酒を楽しみました。 (連携支援部 宇多村)

# 大盛況!餅まきイベントを開催

協同組合唐戸商店会

10月18日出、下関市役所前市民広場にて「唐戸だョ!全員集合・福餅まき」イベントを開催しました。本イベントでは、警察車両や消防車両の乗車体験やチューチュー棒の早食い大会、地元学生等による吹奏楽やダン

ス等のパフォーマンス、地元で活動するアーティストによる音楽ライブなどが開催されました。また会場内では、キッチンカーの出店やスタンプラリーなども行われました。

イベント中、最も盛り上がりを見せたのは福餅まきで、会場中央に設けられたやぐらからまかれた福餅の袋の中には、唐戸商店街の登録店舗で使える500円分の商品券が入っており、参加者は競うように福餅を拾い集めておられました。

(連携支援部 岡村)





# 月次景況調査結果

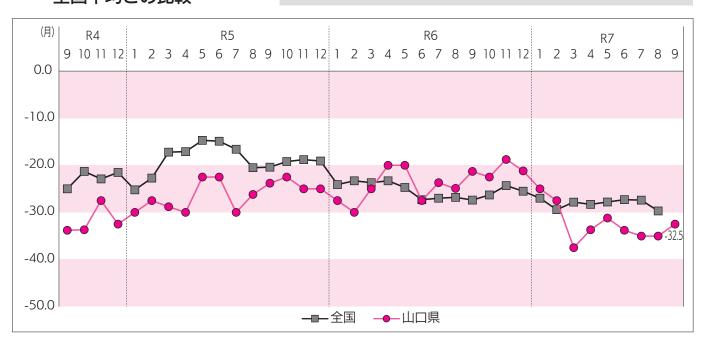
令和7年9月期

製造業において、原材料費や人件費上昇分の価格転嫁を不十分ながら進め、売上高や収益が増加した業種がある一方で、非製造業においては、物価高や猛暑の影響により客足が鈍化し売上げが減少した業種が多く、9月期全体の景況DI値は依然として低い水準にある。

深刻な人手不足や、収益確保に苦慮する中で、10月から最低賃金が大幅に引き上げられたことに対し、 業種を問わず、経営に対する影響の大きさを懸念する報告が多く寄せられている。

#### 業界の景況DI値の推移 - 全国平均との比較 -

※DI値(Diffusion Index)とは、景気の動きをとらえるための指標です。 DI値(前年同月比)=増加・好転組合割合-悪化組合割合



#### 項目別のDI値

五口	前年同月比			前日比	
項目	R 7.8月	R 7.9月		前月比	
売 上 高	<b>▲</b> 20. 0	<b>▲</b> 22. 5		7	
在庫数量	<b>▲</b> 4. 0	<b>▲</b> 16. 0		7	
販売価格	18.8	27. 5	Ŏ	7	
取引条件	<b>▲</b> 15. 0	<b>▲</b> 15. 0		$\rightarrow$	
収益状況	▲28.8	<b>▲</b> 26. 3		7	
資金繰り	<b>▲</b> 12.5	<b>▲</b> 12.5		$\rightarrow$	
設備操業度	<b>▲</b> 25. 0	<b>▲</b> 18. 7		7	
雇用人員	<b>▲</b> 11. 2	<b>▲</b> 11.3	•	7	
業界の景況	<b>▲</b> 35. 0	▲32.5	<b></b>	7	

DI値	
30以上··············· ☆ 10以上30未満······ ☆ -10以上10未満··· ⇔	-30以上-10未満 帶 -50以上-30未満 ↑ -50未満······

#### 業種別 業界の景況DI値

	業	種		前年同月	引比	前月比
	食	料	品	<b>▲</b> 50. 0	<b></b>	7
製	繊維	エ	業	0.0	$\bigcirc$	$\rightarrow$
	木材	・木製	品	<b>▲</b> 50. 0	<b></b>	$\rightarrow$
造	ED .		刷	<b>▲</b> 50. 0	<b></b>	$\rightarrow$
	窯業・	土石製	品	<b>▲</b> 50. 0	<b>+</b>	$\rightarrow$
業	— 般	機	器	<b>▲</b> 37. 5	<b>+</b>	$\rightarrow$
	輸送	機	器	<b>▲</b> 33. 3	<b>+</b>	$\rightarrow$
	卸	売	業	<b>▲</b> 20. 0	•	7
	小	売	業	<b>▲</b> 28. 6	•	$\rightarrow$
非	商	店	街	<b>▲</b> 50. 0	<b>+</b>	$\rightarrow$
製造	サー	ビス	業	<b>▲</b> 9. 1		$\rightarrow$
業	建	設	業	<b>▲</b> 36. 4	1	7
	運	輸	業	<b>▲</b> 14. 3		7
	そ	0	他	<b>▲</b> 100.0	•	$\rightarrow$

## 情報連絡員報告

地区・業種を代表する県内組合の役職員の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ(https://axis.or.jp/)の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

	食	料	品	<b>†</b>	○ 9月は連休もあり、少しずつではあるが売上が増加している模様。気温が下がり過ごしやすくなれば売上にも好影響が見込まれる。一方、10月からの最低賃金の上昇により人件費が経営を圧迫することで商品価格にも影響が出ると思われる。 (水産食料品製造業)○ 不安定な天候の影響で入荷が遅れたうるち米の仕入れ値が高騰した。賃金のベースアップも念頭に入れながら、再度商品の値上げに踏み切るかを検討する。 (食料品製造業)
製	繊糸	<b>维工</b>	業	$\bigcirc$	○ 暑熱対策工事が増加している。売上も安定してきており、10月以降も引き合いはある。 新設工事(テント倉庫)の需要が増加傾向にある。 (帆布製品製造業)
24	木木	材 製	品品	<b>†</b>	○ 組合員7社の平均売上額は、前年同月比20%減であった。
	印		刷	<b>†</b>	○ 9月も受注量、売上とも昨年より大きく落ち込んだ。公官庁の仕事も減少しており、10 月からの値上げラッシュの影響を懸念している。
造業	窯土	業 5 製	• 品	<b>†</b>	○ セメント・重油等原材料や賃金の上昇、人材確保の理由により今年度4月から15%程度の値上げを実施した結果、9月に設計価格が上昇となった。 (コンクリート製品製造業) 9月の出荷量は前月比76%、前年同月比96%であった。 (生コンクリート製造業) 例年であれば売上が増加する9月だが、今年は祝日の並びや残暑の厳しさの影響から客数が減少した。西日本で一番大きな催事「西日本陶磁器フェスタ(9/19~9/24)」に出展し、売上は108%の増加となった。 (陶磁器製品製造業)
未	— <b>f</b> i	设 機	器	<b>†</b>	○ 9月はコンビナート地域で秋季の定期補修工事が行われている。組合企業の多くはこれに関連する注文により、例年通り各社繁忙の模様。 (周南市) ○ 全国的な公共事業の遅れの影響で、お客様からの発注も予定より遅れている。機械設備(溶接ロボット)の導入で設備操業度は上昇した。 (防府市) ○ 10月からの最低賃金の上昇がどのくらい影響を及ぼすか不安視している。 (宇部市)
	輸;	送 機	器	<b>†</b>	○ 10月からの最低賃金の急激な上昇による人件費の高騰や、原材料費・電気料等の高騰および借入金の金利上昇もあり、収益面でも厳しい状況が続く見通しである。
	卸	売	業		○ 4月以降の順調な入出庫により、安定した倉庫運営が実施できている。ここ2年半程は、月々の売上も大きな変動がない状況である。 (乾物卸売業) ○ 数年ぶりにサンマが豊漁となり、スーパー等からの引き合いが多い。台風の影響なども少なく、相場自体は安定していた。 (生鮮・魚介卸売業) ○ 原材料等の高騰により、売上が伸び悩む状況が続いている。 (各種商品卸売業 防府市) ○ 飲料関係商品の売上が増加傾向にある。 (各種商品卸売業 山口市)
	小	売	業		○ 9月の売上は前年比で10.3%の減少となった。全体的に不振であったが、特にレストランが15~20%減と大不調であった。売上客数は8.3%の減少。 (各種商品小売業 萩市) ○ 売上高は前年比89.0%、来店者数は前年比94.2%であった。米と野菜の入荷が少なく、価格が高いためか、売上・来店者数共に減少している。 (各種商品小売業 下関市)
非製	商	店	街	<b>†</b>	○ 猛暑の影響で野菜の入荷が大幅に減少し、高値が続いている。物価の上昇率が大きく、買い控えが起きている模様。 (山口市) ○ 9月前半は残暑により来店者数が伸び悩んだが、後半は気温も下がり来店者が増加した。 高価格帯商品の販売が厳しくなっていると感じる。 (萩市) ○ 10月発売予定の商店街プレミアム商品券に関する問い合わせが多く、9月においては買い控えが発生している模様。10月以降の来街者の増加に期待。 (下関市)
造業	サー	・ビス	、業	0	○ 10月からの最低賃金の上昇により、従業員を抱えている組合員にとって厳しい経営環境となると思われる。人手不足も深刻化しており、若い人材確保のためには、業界全体のレベルアップを図る必要がある。 (美容業) 9月の入会数は対前年同月とほぼ同数に落ち着いたが、これまでの伸び悩みと、10月からの会費変更の影響で会員数は低調に推移している。 (スポーツ・健康教授業) 大阪・関西万博の開催や猛暑等が影響しているためか、観光客の出足が鈍かった。9月後半に入ると、宿泊者数は若干増加した。 (旅館業 下関市)
	建	設	業	<b></b>	○ 工事量が減少している。左官技能者数も大幅に減少しているが、現場で左官技能を発揮する場面が激減している状況。 (左官工事業) ○ 建築資材等の価格高騰の影響により、新築着工件数が著しく減少しており、仕事量の確保に苦戦する状況が続いている。 (屋根工事業)
	運	輸	業		○ 倉庫保管案件は増加しているが、荷物輸送量は減少傾向にあり新規顧客獲得に注力する 必要がある。人員不足の状況も解消されていない。 (一般貨物自動車運送業)
	そ	の	他	<del>-</del>	○ 価格転嫁ができない介護業界では、深刻な人手不足や、物価上昇により収益が悪化している事業所が多い。さらに、10月より最低賃金が大幅に引き上げられることも不安要素の一つである。 (介護事業)

# 職場でのトラブルに困っていませんか?

# 山口県労働委員会 あつせん制度のご案内



- ■労働問題の専門家で経験豊富なあっせん員3名が仲立ちし、職場で 生じた労働紛争について、話し合いによる解決をお手伝いします。
- ■使用者、労働者(個人・組合)、どちらからでも申請できます。
- 5つのメリットで安心!

簡単

無料

非公開

非対面

早期解決



お問い合わせ先 山口県労働委員会事務局 〒753-8501山口市滝町1-1(山口県庁7階)

TEL 083-933-4444

FAX 083-928-7072

Mail a34000@pref.yamaguchi.lg.jp

社員とのトラブル 組合とのトラブル





# 山口県中央会創立70周年記念式典のご案内

**1. 日 時 令和8年2月17日火** 14:30~19:00

2. 場 所 山口市「かめ福オンプレイス」

3. 内容 ①記念式典(記念表彰ほか)

②記念講演 テーマ 「地域から日本を変える!これからの企業のあり方」

講 師 キャスター・コメンテーター 伊藤 聡子氏

(経済産業省中小企業政策審議会委員・事業創造大学院大学客員教授ほか)

③記念祝賀会

④県内組合による展示会

**4. お問い合わせ** 山口県中小企業団体中央会 ☎ 083-922-2606

# 令和7年度組合事務局代表者会議のご案内

日 時:**令和7年12月4日休** 

10:30~13:30

場 所:セントコア山口

(山口市湯田温泉3-2-7)

対象者:組合事務局代表者等

(事務局常勤役員及び事務局長等)

参加費:無料



お申込みはこちらから

【講話】10:30~11:00

山口労働局 労働基準部賃金室、職業対策課助成金センター 「県内企業の賃金引き上げに関する取り組み事例の紹介」 「キャリアアップ助成金の制度説明とその活用事例の紹介」

【事例発表】 11:00~11:45

<山口県中小企業団体中央会 令和7年度モデル組合認定組合> ※3組合程度による取り組み事例の発表を予定しています。

【昼 食】11:45~12:30 (※弁当を用意します)

【情報提供】 12:30~13:30

・国、山口県、全国中央会の施策動向について ・令和8年度山口県に対する要望について

# 令和7年度情報化推進研修事業 生成AI活用セミナーのご案内

「生成AIをもっと上手く活用していきたい」方に是非参加いただきたいセミナーです。

#### テーマ 1

#### 「議事録作成や資料作成に活用できる生成 Alツールについて学ぼう!」

#### 開催日時/場所

	開催日時	場所				
初級編	11月19日例 13:30~14:20	ホテルサンルート 徳山				
実践編	11月19日例 14:30~15:30	周南市築港町8-33				
初級編	11月20日休 13:30~14:20	山口グランドホテル				
実践編	11月20日休 14:30~15:30	山口市小郡黄金町1-1				

#### 内容 ●初級編「生成AIとは?」

- ・生成AIの基本的な仕組みと種類 (ChatGPT、 Gemini、Claude など) について
- ・業務で使える機能紹介(文章生成・文章改善・ 要約・翻訳)

#### ●実践編「業務に応用できるスキルの習得」

- ・議事録と資料の作成ワーク
- ・よくあるプロンプトの失敗例と良 いプロンプトのコツ



講師 株式会社アワセルブス 代表 河口 隆 氏

詳細·申込

#### テーマ2

# 「簡単・最安・最速! HP制作に生成AIを活用しよう!」

#### 開催日時/場所

		開催	日時	場所			
	初級編	11月25日(火)	13:30~14:20	周南地域地場産業振興センター			
	実践編	11月25日(火)	14:30~15:30	周南市鼓海2丁目118-24			
	初級編	11月27日(木)	13:30~14:20	山口グランドホテル			
	実践編	11月27日(木)	14:30~15:30	山口市小郡黄金町1-1			

#### 内容 ●初級編「生成AIを活用したHP制作とは?」

- ・生成AIが得意なことについて(文章生成、画像 作成、コード生成)
- ・従来のHP制作との違い(外注と自作+AI)
- ・HPに必要な要素とAIができること

#### ●実践編「HPのたたき台を作る」

- プロンプト練習(文章/デザイン)
- ・HPひな型作成(実演+演習)
- ・本番公開までに必要なチェック項目、 低コストで継続運用する方法等



詳細·申込

参加料

パソコン

#### 【申込み・お問合せ】

山口県中小企業団体中央会 総務企画部 藤井・後 TEL: 083-922-2606

講師 node 齊藤 寛和 氏

# やまぐちビジネスプランコンテスト2026 【連携促進部門】出場グループを募集

本会では、山口県における新規事業創出と育成を目的とした「やまぐちビジネスプランコンテスト2026(全4部門10組 による最終審査会 1/17開催)」を関係機関と共同で開催します。本会はビジネスプランを持つ3者以上のグループを対象 とした「連携促進部門」を所管し、現在出場グループを募集しています。

#### 連携促進部門 募集対象

地域や企業の課題解決に向けた共創・協業による新しいビジネスプランを持つ、3者以上のグループ ※グループの構成員は個人・企業・団体等を問いません ※ビジネス構想段階でも可能です

表彰·副賞 部門最優秀賞:①副賞Megriba半年利用券

②知事賞または市長賞の受賞候補者に選出(知事賞・市長賞とも副賞10万円)

募集締切 2025年11月30日(日)

細 本会ホームページをご覧ください

お問合せ先 山口県中小企業団体中央会 平田 (TEL 083-922-2606)



室内HP

# 令和7年度BCPセミナーのご案内

中小企業のBCPの必要 性や策定のメリット及 び、実際に被災経験のあ る企業の取組みについて 学べるセミナーを開催い たします。ぜひ、ご参加 ください。

#### 中小企業のための「活きるBCPセミナー」

**開催日時:**令和7年12月2日W 13:30~15:30

開催場所:ホテルサンルート徳山(太華) 周南市築港町8-33 TEL 0834-32-2611 内 容:第1部 講演 (13:30~14:30) 「ここからはじめる!中小企業のための活きるBCP」

BCP・事業継続力強化計画の概要や、中小企業の備えの必要性、策定によるメリット等を紹介します。 講師:三井住友海上火災保険株式会社 村井 雄一氏

**第2部 パネルディスカッション**(14:30~15:30)

「被災事例に学ぶ活きるBCP」

被災経験から得た教訓を元に、BCP・事業継続力強化計画に取組む企業2社をパネリスト に迎え、事例発表を交えたパネルディスカッションを実施します。

ファシリテーター:三井住友海上火災保険株式会社 村井 雄一氏 パネリスト:有限会社広島金具製作所(広島県) 高田 昌美氏 藤本 吉孝氏 フジモト工業株式会社(岡山県)



# 組合員企業紹介

# 日立笠戸協同組合

# 兵庫ボルト株式会社

下松市潮音町8丁目1-1 代表取締役 萩原 哲也 従業員数 44人

組合員企業の様々な取組事例について紹介します。

今回は、1918年(大正7年)に創業し、100年間にわたり新幹線やSLやまぐち 号など数々の鉄道のボルトを製造している「兵庫ボルト株式会社」の取り組みを 紹介します。



兵庫ボルト株式会社HP

#### ~創業よりボルト製造に取り組む~

当社は、1918年8月に神戸市にて鉄道車両用特殊ボルト・ ナット・リベット類の製造のため、兵庫ボールト製作所を 創業しました。その後、鉄道省(現国土交通省鉄道局)の 認定工場になり、鉄道車両を製造する株式会社川崎造船所 (現川崎重工業兵庫工場)、三菱造船株式会社神戸造船所 (現三菱重工業株式会社神戸造船所)、株式会社日立製作所 笠戸工場(現笠戸事業所)などと取引を行ってきました。 1935年、下松市に第二工場を設け、1944年に第二工場を分



離し、兵庫ボルト株式会社を設立しました。のちに株式会社となった神戸市の兵庫ボールト製作所と1956年に合併し、下 松市に本社を置くこととなりました。

創業から100年余り、日本の鉄道史とともにボルトを作り続けてきました。

#### ~新幹線用精密ボルトの製造~

1970年のいざなぎ景気の終焉、1987年の国鉄民営化など、 車両用ボルト受注が激減する厳しい局面がありましたが、 その流れを変えたのが、アルミニウム合金製構体新幹線(300 系)の登場です。新幹線300系の部品受注は、当社が大き く発展する契機となりました。

今やすべての新幹線の車両で、床下機器の取り付けに当 社のボルトが使われるようになり、鉄道輸送の安全は自分 たちの作るボルトにかかっているとの使命感をもって製造 しています。



#### ~効率化への取り組み~

当社は、少量生産品が全体の約3割を占めており、ボル ト1本での受注も珍しくありません。非効率とも思える1 本のみの注文に対応できるのが、他社にない強みです。多 品種少量の受注を短納期で仕上げるためには製造工程の効 率化が欠かせません。そのため、ものづくり補助金などを 活用し最新機器の導入に取り組み、作業時間や工程の短縮 を実現しました。また、熟練技術者でなくても作業ができ るようになり、人員配置の効率化にも繋がりました。

今後も、100年もの間培った技術を受け継ぎ、ボルトづ くりで鉄道を支えていきます。

Fax 083-925-1860





〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号 山口県商工会館6階

**2** 083-922-2606